

# 平成28年度 第1学年 福岡市学習定着度調査結果（国・数）

## 1. 本校の教科ごとの正答率

平成28年12月1日実施

教科ごとの正答率の状況（福岡市平均との比較）			
上回っている	なし	やや上回っている	なし
同程度である	国・数	努力を要する	なし

## 2. 本校の観点別の正答率（福岡市平均との比較）

### <国語>

- 話す・聞く能力，書く能力，読む能力，伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項は，それぞれ同程度である。

### <数学>

- 数学的な見方や考え方，数学的な技能，数量や図形などについての知識・理解は，それぞれ同程度である。

## 3. 本校の大問別の正答率（福岡市平均との比較）

### <国語>

- 話すこと・聞くこと，読むこと（説明文），文節，単語，読むこと（文学），漢字，書くこと（活用に関する内容）は，それぞれ同程度である。

### <数学>

- 計算問題，正の数負の数，文字式，方程式，比例式，変化と対応（活用に関する問題）は，それぞれ同程度である。

## 4. 調査結果を受けた本校の学力向上の取り組み

6月に行われた生活習慣・学習意欲に関する調査では，本校の傾向として，次のような結果が出ています。

- 生活習慣に関する調査では，「毎日同じくらいの時間に寝ている」「失敗を恐れなくて挑戦している」「学習塾で勉強している」「地域の行事に参加し，ボランティア活動をしている」「学校や地域で自分から挨拶をしている」「学校で一生懸命掃除をしている」「学校の決まりを守っている」「友達との約束を守っている」「人の役に立つ人間になりたいと思う」「インターネットには危険があることを知っている」の項目は，福岡市の平均を上回っている。

- 「友達の前で自分の考えを発表するのは得意だ」「学校外で1時間以上勉強している」「本を読むために図書室に行く」「家庭で宿題や予習復習をしている」「学級会で話し合い，意見をまとめている」「地域や社会で起こっている問題に関心がある」「ニュースを見ている」「ニュースなどの情報が正しいかどうか考えることがある」「将来について家族や先生と話している」の項目は，本校の課題である。

- 学習意欲に関する調査では，「読書は好きだ」「数学の勉強は大切だと思う」「数学は将来役に立つと思う」「授業では目標が明示されている」の項目は，福岡市の平均を上回っている。

- 「国語は将来役に立つと思う」「数学の勉強は好きだ」「授業で自分の考えを発表する機会がある」「話し合い活動をしている」「授業では意見の聞き合い・伝え合いをしている」「授業では学習の振り返りをしている」「原稿用紙2，3枚に作文を書く」の項目は，本校の課題である。

今回の調査結果とあわせて，本校では普段からの計画的な学習の取り組みや予習・復習の習慣づけをはじめとした家庭学習の充実を重点的に進めていきます。